

中庸 (元田東野)

勇力男兒斃勇力 文明才子醉文明

勸君須擇中庸去 天下萬機歸一誠

解説 正不偏の中庸の道を実践すべきことを述べたもの。

勇力の 男兒は 勇力に 斃れ

語釈 ※中庸〓誠の道を説くもので、天人合一の道は誠である。

中正の道である。※勇力〓強い力。すぐれた力。※択〓去〓「去」

は助詞。動作のおもむく勢いを示す。※文明〓人知が進んで世の

中が開け、精神的、物質的に生活が豊かになった状態。※万機〓

万事。すべての事の微妙な点。

文明の 才子は 文明に 酔う

君に 勧む 須らく 中庸を 択び 去くべし

通釈 強い力を持つ人は、結局は勇力で身を亡ぼしてしまうもの

であり、ただ文明にあこがれる才子は、文明に心酔するあまり、

無節操軽薄な人物となりかねない。そこで、君に勧めたいことは、

常に中正の道をえらび、行動をとることである。天下のあらゆる

ことが起こる微妙な点は、すべてただ一つの誠によるのであるか

ら、それを失わないようにしなければならない。

天下の 万機は 一誠に 帰す